U12c 宇宙のダークマターはキャッチ不能

犬山文孝 元 九州電力

欧州宇宙機関等によると宇宙にはダークエネルギー DE・ダークマター DM・バリオン Ba が存在するものの、DM 等の実体は不明であるので、宇宙創世の3元時空を提唱する。そのモデルとして、3重構成の鶏卵のように「宇宙創成期に系1時空（卵黄）がその光速 U で系2時空（卵白）の中で移動し、系2時空はその光速 V で光速 W の系3時空（卵殻体）の中で移動する。系1, 2, 3時空は独自の光速 U, V, W を保有する。」

超宇宙的稀有で系1, 2, 3時空が同時に点接触した時空場において、点接触の足元位置で一般相対論は特殊相対論に帰着し、ミンコフスキー時空が成立する。a 特殊相対論の速度合成則, b 相対速度の運動質量, c 最小作用原理を適用すると、全てが集中する点時空場で、系1時空の物体 (Ba) 速度 u は時空速度 U との合成速度で移動するので、特殊相対論によって質量が増大し、系2時空に $Ba + DE$, 系3時空に $Ba + DE + DM$ の運動質量が発生する。なお、系4時空の存在は数理的に否定される。この結果、 $Ba \cdot DE \cdot DM$ は現世の系3時空に共存するが、Ba は発生過程の異なる DE, DM の一部 (光速素粒子を含む) を自己のものとしてキャッチ不能である。しかし $Ba + DE + DM$ による系3時空場の歪である重力は存在し Ba に作用する。web HP 参照